

B1サイズで世界最高速を実現 イメージセッター「ジェナセット5120」を発売

大日本スクリーン製造株式会社(本社：京都市上京区 / 社長：石田 明)は、世界最高速のイメージセッター「ジェナセット5120」を開発し、1999年2月3日から販売を開始します。

このたび発売する「ジェナセット5120」は、クラス最高速の露光スピードを誇るとともにポスターや複数ページを割り付けたデータなど、B1までの大サイズ出力ができ幅広い製版ニーズに対応します。さらに、当社独自に開発したフィルム搬送機構により高度な見当精度を実現。大サイズレコーダーのネックとなる見当精度の問題をクリアしています。また、フィルムやペーパー、フレキシブル・プレートといった幅広い感光材にも柔軟に対応でき、エントリーレベルでのCTP機としても威力を発揮します。

当社のイメージセッターは全世界で8,000台という納入実績と約40%の国内シェア(B1からA3サイズ対応)を誇り、その性能は高い評価を得ています。「ジェナセット5120」はデジタル時代に適した大サイズイメージセッターとして生産性を大幅に向上するばかりか、高品質なカラー印刷の厳しい要求にもお応えできます。

< 特長 >

・クラス世界最高速の出力スピード

120チャンネル高輝度LED(発光ダイオード)光源を採用。B1サイズの露光時間(1版当たり RIP*時間含まず)は1200dpiでわずか46秒、2400dpiでは1分32秒を実現。イメージセッターとRIPとの接続には当社が独自に開発した「Fast-PIF」インターフェースを採用し、16MB / 秒の高速データ受信が可能。また、高速RIPとの組み合わせにより出力時間が大幅に短縮でき、生産性が向上します。

*RIP : Raster Image Processorの略。ページ情報を網点データに変換する装置。

・当社独自のフィルム搬送機構により優れた見当精度

CMYK4版のフィルムの重ね合わせ精度は $\pm 25 \mu\text{m}$ を実現。搬送中に感光材料に加わるストレスを大幅に削減し、見当精度を向上させました。

・高性能レンズで高品質な画質

独自の高性能ズームレンズ機構を採用し、最小スポット径 $6.35 \mu\text{m}$ 、最高分解能4000dpiを実現。きわめて高精度な出力品質が得られます。各分解能に合わせて最適なサイズで露光。出力分解能は6段階(1200dpi、2000dpi、2400dpi、3000dpi、3500dpi*、4000dpi)から選択可能。*RENATUS(レナトス)専用。

・優れた露光システム

高品質画像出力で定評のある外面円筒方式の露光システムを採用。光源から露光面までの距離が短く、精度に優れた露光が可能。安定性の高い高輝度LED光源により、均一な露光品質が得られます。

・幅広い感光材料サイズに対応

最大サイズは $838 \times 1145\text{mm}$ (露光サイズ $810 \times 1120\text{mm}$)でB1サイズをクリア。B4サイズ、8丁付け出力も可能。最小サイズは $610 \times 830\text{mm}$ (露光サイズ $582 \times 805\text{mm}$)でA2までの7種類の標準サイズに対応。なお、フレキシブルプレートは $800 \times 1030\text{mm}$ (露光サイズ $772 \times 1005\text{mm}$)の1サイズのみ。

・デュアルサプライマガジン

2本の感光材料が同時にセットできます。フィルムの交換回数が減らせる上、違うサイズや2種類の感光材料の使い分けもでき、作業の効率化が図れます。

- ・快適な作業環境

感光材料のセッティングはオートロード方式。また、インラインフィルムプロセッサ「LD-M1090」(選択付属品)を接続すれば現像処理まで自動で行え、明室環境で快適作業を実現。大画面表示パネルの採用やレコーダー側の表示パネルでインラインプロセッサが操作できるなど使いやすさも追求しています。

選択付属品

- ・内蔵レジスターパンチ機構で自動パンチング

B1、B2、A1、A2の各サイズに対応し、バッハ、スターサー、プロトコール、グラフメトロニック、大日本スクリーンなど多様な仕様のパンチを選択できます。また、現場での後付けや交換も可能です。

- ・さまざまなRIPに対応

FlashRIP-AD、FlashRIP-HQ、およびRENATUS(レナトス)イクスピーダー・T-RIP500/600に接続可能。なお、ラインセクター「LS-313」(別売)を使用すれば最大3つのRIPが「ジェナセット5120」に接続でき、RIPを切り替えて使用することもできます。

- ・インラインフィルムプロセッサ「LD-M1090」

「LD-M1090」は省スペースのフィルム自動現像機で、最先端のプロセッサタンク設計により現像液や定着液の蒸発を従来機に比べ40%以下に低減。液の劣化を抑え、安定した出力品質を保ちます。

- ・回収箱(3月リリース予定)

露光された感材を回収できるためインラインフィルムプロセッサ無しに「ジェナセット5120」単独で出力可能。異なる現像方法のフレキシブルプレート回収箱で回収して別の現像機で処理することもできます。

< 本体販売価格・税別 > 2,500万円

< 販売予定台数 > 400台/年

< 販売開始日 > 1999年2月3日

【お客様からの製品に関するお問い合わせ先】

グラフィックアーツ事業本部マーケティング部広告宣伝グループ Tel : 075-414-7610



世界最高速の出力スピードでB1サイズまで対応できる「ジェナセット5120」

この画像の印刷用データ(解像度300dpi)は、下記URLよりダウンロードできます。
(<http://www.screen.co.jp/press/photo.html>)